

2025オープン・カンパニー開催報告

(一財)砂防・地すべり技術センター 企画部

1. はじめに

当センターの業務内容や職場環境、その魅力を伝えるため、大学生・大学院生を対象に「オープン・カンパニー」を開催いたしました。

本年度は、非常に多くの学生にご応募いただいたことから、2回に分けて開催し、第1弾を9月29日(月)から30日(火)の2日間のコース、第2弾を10月24日(金)に半日コースで開催しました(以下、第1弾を「オープン・カンパニー」、第2弾を「1day オープン・カンパニー」と呼称)。応募または参加していただいた方々にはこの場を借りて御礼申し上げます。

それでは、以下にオープン・カンパニーの様子について報告いたします。

2. プログラムについて

図-1はオープン・カンパニーのプログラムです。今年度のオープン・カンパニーは、前回好評だった若手職員との座談会の時間を拡大させ、さらに、学生同士でコミュニケーションを図りながら砂防計画を体験するグループワークを新たに取り入れたプログラムとしました。

(1) オリエンテーション

オリエンテーションでは、当法人の概要や、建設コンサルタント業界におけるSTCの特長の解説を中心に行いました。

STCで扱う主な業務内容だけでなく「公益的な側面」「民間コンサルタントとの違い」などについて、事例を交えながら解説しました。

(2) 砂防会館ツアー

次は、STCのオフィスが入居している砂防会館のツアーです。このツアーでは、砂防会館の成り立ちや“砂防の父”赤木正雄氏の半生の解説などを通じた「砂防の歴史をめぐる」ツアーとなっています。1階ロビーの壁面に展示された巨大な絵ガラスの解説から始まり、正面玄関

に鎮座されている赤木正雄氏の銅像を前に、赤木正雄氏の半生の紹介をしていただきました。その後、砂防図書館へ移動し、歴史的な資料や砂防図書館にしかない貴重な蔵書等を見学し、続けて赤木正雄記念館を案内していただきました。同記念館では、赤木正雄氏の功績に加えて、氏が生前作成された直筆の貴重な資料や、当時の写真などについて解説をしていただきました。

砂防会館の解説をしていただいた砂防協会城ヶ崎技術顧問(当時)および砂防図書館の解説をしていただいた松本氏にこの場を借りて御礼申し上げます。

(3) STC ツアー

STC ツアーは、執務スペースや会議室を回りながら、各部署の概要や職場の様子について知ることができます。職員が実際に働いている様を見ながら「オフィスはどのような雰囲気なのか」といった点を肌で感じる事ができる時間です。総務部からは、業務内容以外の給与や休暇、各種福利厚生といった制度の説明があり、学生からは「オフィス見学などを通して、職場の雰囲気を感じる事ができた」といった意見がありました。

一方で、「少し時間が短く感じた」という意見もあり、次回の課題も見つけることができました。

(4) 若手職員との座談会

若手職員との座談会では、表面上の業務説明だけではない、職員の「本音」を学生が率直に質問できる場です。

「仕事で大変だったことは?」「実際、残業や休日出勤ってどうなの?」「業務時の雰囲気は?」など普段は聞くことができない「生」の声のやり取りがあり、大いに盛り上がったと聞いています。学生からは「STCのほとんどの部署について説明を受け、より理解することができた」や「職員の方が親切で会社の雰囲気もよく分かった」との声がありました。

(5) グループワーク

(※ 1day オープン・カンパニーでは未実施)

グループワークでは、3～4人の3班に分かれて、数値シミュレーション (New-SASS) を用いた富士山山麓での土石流対策施設の施設配置検討を行いました。吉田砂防システム研究室より説明を受けたのちに、他大学の学生たちと図面や地形図、事前に渡された計算結果をもとに施設を計画すべき地点について活発な議論を交わしていました。時折、各班に補助として付き添っている2名のSTC職員の助言や手助けを受けながら、GIS上に自分たちが考えた施設を反映させていきました。

グループワーク開始から約1時間が経過したところで、多くの班がシミュレーション結果を確認していました。確認した学生からは、「どうしてこうした計算結果になったのか」「どのようにしたら、より効果のある施設配置にできるだろうか」といった声があがり始め、班員と相談して改めて施設配置や計算にチャレンジする姿がみられました。

事後のアンケートで参加者からは「シミュレーションやソフト等の不安があったが、職員の方のサポートもあり充実した議論と発表ができた」「グループワークで個々の力が十分に発揮されたと実感した」など好意的な感想をいただきました。

3. おわりに

本年度は2回に分けてオープン・カンパニーを実施し、計20名の学生に参加していただきました。北海道から九州地方まで全国各地の大学から参加があり、これからの砂防を担う優秀な若手が全国に多くいることに明るい未来を感じました。砂防に興味のある学生にSTCのことを知っていただくなかで、私たちも多くのことを学ばせてもらい、とても価値のあるイベントになったと感じています。

今回参加していただいた学生のみなさんが砂防やSTCに興味を持ち、未来の砂防に向けて一緒に仕事ができることを期待しています！

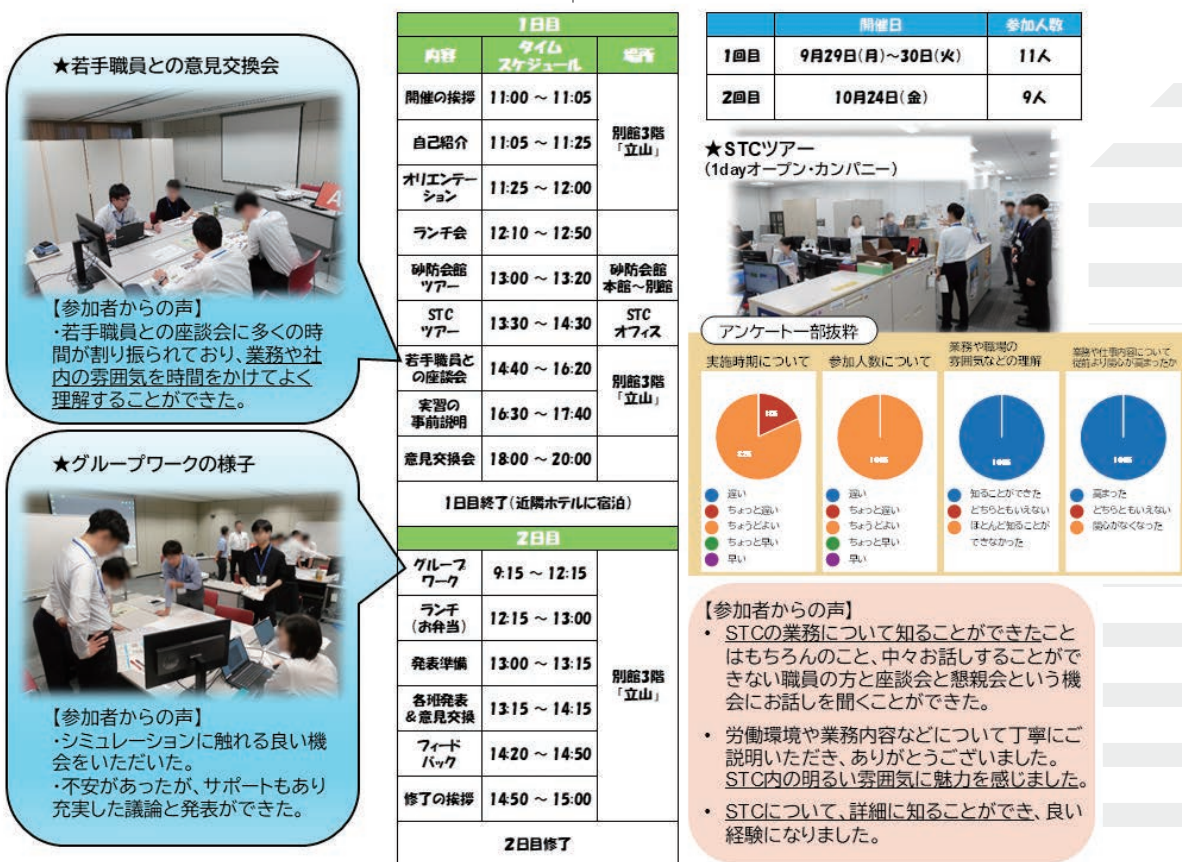


図-1 オープン・カンパニーの様子